

7-1 「住居届・通勤届・氏名(変更)届」記入要領

(1) 記入方法

『7-2 住居届・通勤届・氏名(変更)届 【記入例 1】～【記入例 3】』を参照してください。

<共通部分>

番号	項目	記入方法
①	採用職種等	欄外に、採用職種・受験番号を記入
②	所属	「総務局」と記入
③	職員番号	令和6年1月4日付「職員番号の付与及び横浜市電子申請・届出システムでの各種申請について」に記載の124で始まる7桁の番号を記入
④	氏名	氏名とフリガナを記入 (令和6年4月1日までに氏名の変更がある場合は、旧姓をカッコ書きで記入：旧姓にもフリガナを記入)

<住居届部分>

住居届部分の提出方法と提出期限については、『5 住居手当について(4)』を参照してください。

番号	項目	記入方法
⑤	住所	郵便番号と電話番号を記入。住所は、令和6年4月1日現在の住所を記入し、住民票の表記と一致しているか、必ず確認してください。 令和6年4月1日までに転居予定又は4月1日時点では仮住まいの場合『5 住居手当について(4)イ、ウ』を参照
⑥	配偶者欄	配偶者の有無に○印を記入。配偶者「有」を選択した場合は、同居の有無に○印を記入。 配偶者が本市職員の場合は、配偶者の本市勤務先と職員番号を記入。 ※氏名はフリガナを忘れずに記入。
⑦	同居する家族・同居する本市職員	同居している家族(親族)、同居人を全て記入。本市職員(水道局、交通局、医療局病院経営本部、教育委員会事務局を含む)がいる場合は、本市勤務先と職員番号も記入。 ※氏名はフリガナを忘れずに記入。
⑧	住居の区分	該当する支給区分にレ点を記入し、その詳細についても記入。 【支給 借家・借間】 □ 賃貸借契約者(名義人) に該当するのは、次のいずれかの場合です。 あなたが令和6年4月1日現在、40歳未満(昭和59年4月2日以降生)で、 (ア) あなたが賃貸借契約者である借家・借間に居住し、家賃を支払っている場合 (イ) あなたの扶養親族(扶養手当認定者)が賃貸借契約者である借家・借間にあなたが居住し、家賃を支払っている場合 ⇒ 所有者、貸主、契約者、契約期間、家賃(共益費、管理費、駐車場代除く)を必ず記入してください。 (イ)の場合は、(契約者が届出者でない場合の扶養手当の受給について)の「有」に丸をしてください。 □ 実質的負担者 に該当するのは、以下の場合です。 あなたが令和6年4月1日現在、40歳未満(昭和59年4月2日以降生)で、 (ア) あなたが賃貸借契約者ではないが、家賃の全額を貸主へ直接支払っている場合 ⇒ 所有者、貸主、契約者、契約期間、家賃(共益費、管理費、駐車場代除く)を必ず記入してください。 【不支給】 □ 職員宿舎等 に該当するのは、以下の場合です。 (ア) 本市職員宿舎等に居住している場合 □ 持家・その他 に該当するのは、以下のいずれかの場合です。 (ア) あなたが令和6年4月1日現在、40歳以上(昭和59年4月1日以前生)である場合 (イ) あなたが、居住する家の賃貸借契約者に該当しない場合 【例】 ・自らまたは親が所有している住宅に居住している場合 等 ・扶養親族(扶養手当認定)でない親が賃貸借契約者である家に居住している場合 等 (ウ) 本市職員(水道局、交通局、医療局病院経営本部、教育委員会事務局を含む)である配偶者又は同居同一生計の親子や兄弟姉妹が、住居手当を既に受給している場合
⑨	構成区分(住居種別)	いずれかにレ点を付ける □ 世帯主：あなたが住民票上の世帯主の場合 □ その他：あなたが住民票上の世帯主ではない場合

<通勤届部分>

通勤届部分の提出方法と提出期限については、『6 通勤手当について(4)』を参照してください。

※ 通勤経路は、原則として最初と最後を徒歩とし、自宅から横浜市研修センターまでの通勤経路を記入してください。

番号	項目	記入方法
⑩	継続	何も記入しないでください。
⑪	利用交通機関名	利用する交通機関名を記入。バスを利用の場合は、系統番号も記入。 【例】徒歩、自転車、○○鉄道、××バス△△系統 等 ※特別乗車券・乗継定期等を利用する場合やバスを利用する場合でICカード(PASMO・Suica)を利用できない場合は、利用交通機関名の横にその旨も記入してください。
⑫	区間	駅名、バス停名を記入。
⑬	経由	複数の経由がある場合は、経由駅(又はバス停)を記入。
⑭	時間	通勤方法別の所要時間を記入。(待ち時間・乗換時間は含まない。)
⑮	距離	通勤方法別の距離を正確に記入。(電車、バスは営業距離を記入。)
⑯	定期代	各交通機関の1か月、3か月、6か月の定期代を記入。
⑰	乗車券代	各交通機関ごとの片道区間運賃を記入。(鉄道は現金乗車券代、バスはIC乗車券代を記入)
⑱	支給区分	何も記入しないでください。
⑲	支給額	何も記入しないでください。
⑳	職種	採用職種を記入。【例】事務、社会福祉、土木等。ただし、大卒事務、高卒事務は事務と記入。
㉑	勤務回数	何も記入しないでください。
㉒	合計 時間	⑭の合計を記入。
㉓	合計 距離	⑮の合計を記入。
㉔	合計 支給額	何も記入しないでください。
㉕	申出について <記入例その2>	4月1日はホテルや親戚・友人宅等に在る予定で、仮住まいの住所から通勤する場合は、裏面に <1>申出内容 <2>申出理由 <3>仮住まいの住所、<4>仮住まいの区分 を記入。

(2) 届出に添付する書類

ア 住居届

◎全員が提出する書類

(ア) 住民票(原則、住民票の住所と実際の居住地は一致)のコピー

発行から3か月以内の市区町村長の印があるものを提出してください。

(個人番号の記載のないもの、もしくは個人番号部分を黒塗りしてコピーしたもの)

◎支給対象者に該当する場合に提出する書類

(イ) 最新の賃貸借契約書のコピー

前頁⑧の「住居の区分」において、「借家・借間」に該当する場合、必ず賃貸借契約書のコピーを添付してください。

「借家・借間」に居住していても、令和6年4月1日現在40歳以上の場合には「不支給」のため、契約書のコピーは不要です。

重要事項説明書は賃貸借契約書の代わりにはなりませんので、不可です。

※ 賃貸借契約書は、契約内容が確認できるもの(家賃の金額、賃貸物件の住所、契約開始日、契約期間(4月1日を含む)、契約者と貸主の契約印)のコピーを添付してください。

※ 公営住宅の場合は、入居許可証のコピーを添付してください。

※ 実質的家賃負担者に該当する場合は、契約書のコピーの他に、家賃を負担をしている証明が必要です。

詳細については、必ず『5 住居手当について(2) イ』の実質的家賃負担者に該当する場合をご参照ください。

イ 通勤届

◎該当者のみ提出する書類

(ア) 交通用具(自動車、自転車等)利用者

「住居から駐輪場等までの経路を記入した地図(手書き作成の地図は不可)」及び以下の①、②いずれかの添付資料

①現在使用している駐輪場等を4月1日以降も使用する場合は、「4月1日以降の契約が確認できる契約書のコピーもしくは契約更新前により4月1日を契約書に含んでいない場合は1月1日以降の契約が確認できる駐輪場の契約書のコピー・1月1日以降の日付の利用券等(1日分)のコピー」

②4月1日以降に駐輪場の利用を開始する場合は、「4月1日以降の契約が確認できる駐輪場等の契約書のコピーもしくは4月1日以降の日付の利用券等(1日分)のコピー」

※ 無料駐輪場を利用する場合は、地図にその旨を記載し、無料駐輪場と分かる書類も添付してください。

※ 契約書・利用証等については4月2日(火)までに必ず総務局労務課に提出してください。

この期限よりあとの提出となりますと、4月の給与支給日に通勤手当が支給されないのご注意ください。

(イ) 身体障害者障害程度等級表の1級から4級までに該当し、かつ距離制限の適用除外を受ける場合には身体障害者手帳またはカード(両面)のコピーを添付してください。

7-2 住居届・通勤届・氏名(変更)届 記入例

【記入例 1】 現住所と4月1日の住所が同じ場合(1~3月中に転居した場合も同じ)

<住居届部分>

①

採用職種	大卒事務	受験番号	1234
住居登録	FDQA2560	通勤手当更新	FDQA2550
住居手当更新	FDQA2570	氏名等更新	FDQA1205
家族情報更新	FDQA2580	本人税控除更新	FDQA2595

住居届・通勤届・氏名(変更)届

② 所属	総務局			住居手当に関する規則第7条、通勤手当に関する規則第9条第1項及び第2項及び職員服務規程第9条第2項の規定に基づき、住居等及び通勤の実情並びに住居・氏名を届け出ます。	
③ 職員番号 (フリガナ)	124XXXX ミナ(カナ) ハコ				
④ 氏名	港(関内) 花子				
届出事由	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 退職 <input type="checkbox"/> 異動 <input type="checkbox"/> 転入 <input type="checkbox"/> 氏名変更	<input type="checkbox"/> 住所・住居・家賃月額等の変更 <input type="checkbox"/> 配偶者・同居親族の変更 <input type="checkbox"/> 通勤 <input type="checkbox"/> 運賃 <input type="checkbox"/> その他	住居届事由発生年月日	令和6年4月1日	
⑤ 住所	〒999-9999 神奈川県横浜市△△区◇◇町99番地			住民票確認欄	
⑥ (フリガナ) ⑩ 配偶者	有	ミナ 港	知 太郎	本市勤務	職員番号
同居の有無	有			本市勤務先	職員番号
⑦ ⑪ 同居する家族	(フリガナ) 氏名		氏名	本市勤務先	職員番号
同居する本市職員(企業局含む)(親族でない者及び住民票が同一でない者も含む)	有	カナ 関内	知 一郎	父	
	有	カナ 関内	ハコ 浜子	母	鶴見区○○○課 9876543
⑧ 住居の区分	借家・借間	下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 横浜 太郎 [続柄 その他] 契約開始日: 令和6年1月1日~ 貸主 横浜 太郎 [続柄 その他] 契約終了日: 令和8年12月31日 契約者 港 花子 [続柄 本人] 家賃: 95,000円(月額) [共益費等除く] (契約者が届出者でない場合の扶養手当の受給について: 有・無) 下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 [続柄] 契約開始日: 年 月 日~ 貸主 [続柄] 契約終了日: 年 月 日 契約者 [続柄] 家賃: 円(月額) [共益費等除く] 実質的負担者 負担していることの確認のため、上記書類の他に、次の書類のいずれかを提示してください。(3か月分の支払いがわかるもの) <input type="checkbox"/> 口座振替依頼書・通帳の写し <input type="checkbox"/> 振込書(振込先がわかるもの) <input type="checkbox"/> 領収書(届出者あてのもの)			
不支給	<input type="checkbox"/> 職員宿舍等 ※当該年度初日時点の年齢が40歳以上の者 <input type="checkbox"/> 持家、借家・借間(4)		「借家・借間」に居住していても、令和6年4月1日現在40歳以上(昭和59年4月1日以前生)の場合には、不支給です。		
⑨ 成区分	<input checked="" type="checkbox"/> 世帯主 <input type="checkbox"/> その他				

配偶者、同居する家族、同居する本市職員がいる場合は記入してください。

郵便番号は正確に記入してください。

配偶者がいる場合は、フリガナや同居の有無も忘れずに記入してください。

配偶者の有無は必ずどちらかに○を付けてください。

フリガナも必ず記入してください。

配偶者又は同居する家族(親族)、同居人が本市職員の場合は所属と職員番号を必ず記入してください。

【記入例 1】 現住所と4月1日の住所が同じ場合

<通勤届部分>

自宅から駅(バス停)までも省略せずに記入してください。

それぞれの時間・距離、及び合計を必ず記入してください。

順路	10	11	12			13	14	15
	16	利用交通機関名	17	乗車券代	18	支給区分	19	支給額
	1ヶ月定期代	3ヶ月定期代	6ヶ月定期代	乗車券代	支給区分	時間分	距離km	
1		自転車	住居	~	〇〇バス停		10分	1.0 km
2	9,900円	28,220円	53,460円	220円	〇〇バス停 ~ □□バス停		8分	1.6 km
3	5,270円	43,230円	78,750円	170円	〇〇駅 ~ △△駅		15分	9.5 km
4		☆☆鉄道 特別乗車券利用	△△駅 ~ 石川町駅				6分	2.8 km
5		徒歩	石川町駅 ~ 横浜市研修センター				10分	0.8 km
職種: 事務 (20)		勤務回数 回/月 (21)		合計 (22)		49分	(23)	15.7 km
				6か月当たり		(24)		円

※直前の届出の区間と同一の区間がある場合、該当する区間に係る【継続】欄にレ点を付してください。
 ※ICカードを利用できないバス会社を利用する場合は、【利用交通機関名】欄にICカード不可と追記してください。
 ※特別乗車券、乗継ぎ定期等を使用している場合は、【利用交通機関名】欄にその旨を追記してください。

住居手当に関する規則第7条及び通勤手当に関する規則第10条により、上記のとおり確認し、決定します。	受理年月日	年	月	日
	適用年月日 (開始・改定・終了)	年	月	日
	住居手当 開始・改定・終了	年	月	日
	通勤手当 開始・改定・終了	年	月	日
職・氏名	記入しないでください			
	係長	担当	属決裁欄	入力
				確認

【注意】

交通用具(自動車・原動機付自転車・自転車等)を利用する場合は、「住居から駐輪場等までの経路を記入した地図」及び、以下の①、②いずれかの添付資料を必ず添付してください。

①現在使用している駐輪場等を4月1日以降も使用する場合

「4月1日以降の契約が確認できる契約書のコピーもしくは契約更新前により4月1日を契約書に含んでいない場合は1月1日以降の契約が確認できる駐輪場の契約書のコピー・1月1日以降の日付の利用券等(1日分)のコピー」

②4月1日以降に駐輪場等の使用を開始する場合

「4月1日以降の契約が確認できる駐輪場等の契約書のコピー・4月1日以降の日付の利用券等(1日分)のコピー」

※ 地図は手書きではなく、市販の地図もしくはインターネット等の地図を利用し、経路を記入してください。

【記入例 2】4月1日はホテルや親戚宅にいる予定で、採用後に転居する場合

＜住居届部分＞

①

採用職種	大卒事務	受験番号	1234
住居登録	FDQA2560	通勤手当更新	FDQA2550
住居手当更新	FDQA2570	氏名等更新	FDQA1205
家族情報更新	FDQA2580	本人税控除更新	FDQA2595

住居届・通勤届・氏名(変更)届

2	所属	総務局		住居手当に関する規則第7条、通勤手当に関する規則第9条第1項及び第2項及び職員服務規程第9条第2項の規定に基づき、住居等及び通勤の実情並びに住居・氏名を届け出ます。
3	職員番号	124XXXX		
	(フリガナ)	サギ ハコ		
4	氏名	桜木 花子		
	届出事由	<input checked="" type="checkbox"/> 採用 <input type="checkbox"/> 退職 <input type="checkbox"/> 異動 <input type="checkbox"/> 転入 <input type="checkbox"/> 氏名変更	<input type="checkbox"/> 住所・住居・家賃月額等の変更 <input type="checkbox"/> 配偶者・同居親族の変更 <input type="checkbox"/> 通勤方法・通勤経路の変更 <input type="checkbox"/> 運送 <input type="checkbox"/> その他	住居届事由発生年月日 令和6年4月1日 通勤届事由発生年月日 令和6年4月1日
5	住所	〒 999 - 9999	電話番号 999 (999) 9999	
		神奈川県	横浜市	番地
6	(フリガナ) 配偶者	有・無	同居の有無	職員番号
		無	有・無	
7	同居する家族	(フリガナ) 氏名	本市勤務先	職員番号
	同居する本市職員 (企業局含む) (親族でない者及び住民票が同一でない者も含む)	サギ 花子 父	鶴見区○○○課	9876543
		サギ 一郎		
		サギ ハコ 母		
		サギ 浜子		
8	住居の区分	借家・借間 <input type="checkbox"/> 賃貸借契約者(名義人) 下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 [続柄] 契約開始日: 年 月 日～ 貸主 [続柄] 契約終了日: 年 月 日 契約者 [続柄] 家賃: 円(月額)[共益費等除く] (契約者が届出者でない場合の扶養手当の受給について: 有・無) <input type="checkbox"/> 実質的負担者 下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 [続柄] 契約開始日: 年 月 日～ 貸主 [続柄] 契約終了日: 年 月 日 契約者 [続柄] 家賃: 円(月額)[共益費等除く] 負担していること確認のため、上記書類の他に、次の書類のいずれかを提示してください。(3か月分の支払いがわかるもの) <input type="checkbox"/> 口座振替依頼書・通帳の写し <input type="checkbox"/> 振込書(振込先がわかるもの) <input type="checkbox"/> 領収書(届出者あてのもの)		
	不支給	<input type="checkbox"/> 職員宿舍等 <input checked="" type="checkbox"/> 持家、借家・借間(40歳以上※)、その他 ※当該年度初日時点の年齢が40歳以上の者		
9	構成区分	<input type="checkbox"/> 世帯主 <input checked="" type="checkbox"/> その他		

提出日現在、住民票に記載されている住所を記載してください。

配偶者、同居する家族、同居する本市職員がいる場合は記入してください。

郵便番号は正確に記入してください。

配偶者がいる場合は、フリガナや同居の有無も忘れずに記入してください。

配偶者の有無は必ずどちらかに○を付けてください。

フリガナも必ず記入してください。

配偶者又は同居する家族(親族)、同居人が本市職員の場合は所属と職員番号を必ず記入してください。

【記入例 2】4月1日はホテルや親戚宅にいる予定で、採用後に**転居する**場合
 <通勤届部分>

「仮住まいの住所～横浜市研修センター」の通勤経路を記入してください。

仮住まいの住所から駅(バス停)までも省略せずに記入してください。

それぞれの時間・距離、及び合計を必ず記入してください。

順路	10 継続		11 利用交通機関名		12 区間(駅・バス停～ 駅・バス停)		13 経由	14 時間 分	15 距離km
	16 1ヵ月定期代	3ヵ月定期代	6ヵ月定期代	17 乗車券代	18 支給区分	19 支給額			
1		徒歩	住居	～	〇〇	バス停		5分	0.7 km
2		市営バス 〇〇系統	〇〇	バス停	～	□□	バス停	8分	1.6 km
3		×× 鉄道	◇◇	駅	～	石川町	駅	15分	9.5 km
4		徒歩	石川町	駅	～	横浜市研修センター		10分	0.8 km
5				～				分	km
		職種: 事務 20	勤務回数 回/月 21		合計 6ヵ月当たり		22	38分	23 12.6 km
						24			円

※直前の届出の区間と同一の区間がある場合、該当する区間に係る【継続】欄にレ点を付してください。
 ※ICカードを利用できないバス会社を利用する場合は、【利用交通機関名】欄にICカード不可と追記してください。
 ※特別乗車券、乗継ぎ定期等を使用している場合は、【利用交通機関名】欄にその旨を追記してください。

住居手当に関する規則第7条及び通勤手当に関する規則第10条により、上記のとおり確認し、決定します。	受理年月日	年	月	日
	適用年月日	年	月	日
	住居手当 開始・改定・終了	年	月	日
	開始・改定・終了	年	月	日
職・氏名	属決裁欄	入力	確認	

記入しないでください

【記載例】

25 ※4月1日はホテル、ウィークリーマンションや親戚宅にいる予定で、採用後に**転居する**場合

申出内容	〇〇〇(ウィークリーマンション)から通勤します。
申出理由	採用後に 転居する ため
仮住まいの住所	横浜市中区 ■■町〇〇番地
仮住まいの区分	ウィークリーマンション (※その他の場合)

『住居届・通勤届・氏名(変更)届』の裏面の余白に、次の<1>～<4>について記入してください。

記入漏れや内容に不備がある場合、給与支給日に通勤手当が支給されない、又は支給の開始が遅れる場合があります。

<1>申出内容 <2>申出理由 <3>仮住まいの住所(ホテル、友人宅の住所等)、
 <4>仮住まいの区分を記入してください。

【記入例 3】
 <住居届部分> ~住居手当支給区分別~

所有者または貸主が会社の場合は社名を記入してください。その場合、続柄には「その他」と記入してください。

【例】

所有者	〇〇不動産株式会社 (続柄: その他)
貸主	〇〇不動産株式会社 (続柄: その他)
契約者	渡 花子 (続柄: 本人)

1 自身が居住する家に対して賃貸借名義人である場合

住居の区分	借家・借間 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸借契約者 (名義人) 下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 横浜 太郎 (続柄: その他) 契約開始日: 令和6年1月1日~ 貸主 横浜 太郎 (続柄: その他) 契約終了日: 令和8年12月31日 契約者 渡 花子 (続柄: 本人) 家賃: 95,000円(月額)(共益費等除く) (契約者が届出者でない場合の扶養手当の受給について: 有・無)
	<input type="checkbox"/> 実質的負担者 下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 (続柄:) 契約開始日: 年 月 日~ 貸主 (続柄:) 契約終了日: 年 月 日 契約者 (続柄:) 家賃: 円(月額)(共益費等除く) 負担していることの確認のため、上記書類の他に、次の書類のいずれかを提示してください。(3か月分の支払いがわかるもの) <input type="checkbox"/> 口座振替依頼書・通帳の写し <input type="checkbox"/> 振込書(振込先がわかるもの) <input type="checkbox"/> 領収書(届出者あてのもの)
不支給	<input type="checkbox"/> 職員宿舍等 <input type="checkbox"/> 持家、借家・借間(40歳以上※) ※当該年度初日時点の年齢が40歳以上の者 「借家・借間」に居住していても、令和6年4月1日現在40歳以上(昭和59年4月1日以前生)の場合には、不支給です。
構成区分	<input type="checkbox"/> 世帯主 <input checked="" type="checkbox"/> その他 自分が住民票上の世帯主か否かで、該当する方にチェックしてください。

2 居住する家に対して、自分が賃貸借契約者に該当しない場合

【例】あなたが令和6年4月1日現在40歳以上(昭和59年4月1日以前生)の場合、親が所有する住宅に住んでいる場合、配偶者が賃貸借契約者で家賃も支払っている場合、自分が所有する住宅に住んでいる場合 等

住居の区分	借家・借間 <input type="checkbox"/> 賃貸借契約者 (名義人) 下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 (続柄:) 契約開始日: 年 月 日~ 貸主 (続柄:) 契約終了日: 年 月 日 契約者 (続柄:) 家賃: 円(月額)(共益費等除く) (契約者が届出者でない場合の扶養手当の受給について: 有・無)
	<input type="checkbox"/> 実質的負担者 下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 (続柄:) 契約開始日: 年 月 日~ 貸主 (続柄:) 契約終了日: 年 月 日 契約者 (続柄:) 家賃: 円(月額)(共益費等除く) 負担していることの確認のため、上記書類の他に、次の書類のいずれかを提示してください。(3か月分の支払いがわかるもの) <input type="checkbox"/> 口座振替依頼書・通帳の写し <input type="checkbox"/> 振込書(振込先がわかるもの) <input type="checkbox"/> 領収書(届出者あてのもの)
不支給	<input type="checkbox"/> 職員宿舍等 <input checked="" type="checkbox"/> 持家、借家・借間(40歳以上※)、その他 ※当該年度初日時点の年齢が40歳以上の者
構成区分	<input type="checkbox"/> 世帯主 <input checked="" type="checkbox"/> その他 自分が住民票上の世帯主か否かで、該当する方にチェックしてください。

3 実質的家賃負担者に該当する場合

住居の区分	<input type="checkbox"/> 賃貸借契約者 (名義人) 下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 (続柄:) 契約開始日: 年 月 日~ 貸主 (続柄:) 契約終了日: 年 月 日 契約者 (続柄:) 家賃: 円(月額)(共益費等除く) (契約者が届出者でない場合の扶養手当の受給について: 有・無)
	<input checked="" type="checkbox"/> 実質的負担者 下記内容確認のため、賃貸借契約書を提示してください。 所有者 横浜 太郎 (続柄: その他) 契約開始日: 令和6年1月1日~ 貸主 横浜 太郎 (続柄: その他) 契約終了日: 令和8年12月31日 契約者 関内 一郎 (続柄: 父) 家賃: 95,000円(月額)(共益費等除く)
不支給	<input type="checkbox"/> 職員宿舍等 <input type="checkbox"/> 持家、借家・借間(40歳以上※) ※当該年度初日時点の年齢が40歳以上の者 左の証明は、令和6年4月~6月の3か月分を、新採用職員研修が終了してそれぞれの職場に配属されたら、配属先の労務主管課に提出してください。(届や住民票、契約書のコピー等の書類は総務局労務課給与係あてに速やかに提出してください。)
構成区分	<input checked="" type="checkbox"/> 世帯主 <input type="checkbox"/> その他 自分が住民票上の世帯主か否かで、該当する方にチェックしてください。